

# 本 会 記 事

## 第 96 回 日本放射線化学会 理事会議事録（案）

日時 平成 24 年 3 月 28 日（水）  
場所 東工大 大岡山キャンパス 南 3 号館 2 階 S323 講義室  
出席者 中川会長，河内，小林，小嶋（拓），錦見，柴田，永石，吉田，勝村，青木，工藤，熊谷，伊藤，関，堀邊，浅井，砂川，中川（清），山路，田川，平出（事務局），岡（事務局）  
議題

1. 前回（第 95 回理事会）議事録（案）確認（事務局）承認された。
2. 平成 23 年度役員名簿（事務局）事務局が慣例的に東海地区（原子力機構）となっているが，担当者の名前を明記したい．平出哲也（原子力機構・東海），岡 壽崇（原子力機構・東海）とする。
3. 平成 23 年度賛助会員名簿（事務局）賛助会員が減少しているという報告があった。
4. 平成 23 年度予算執行状況（事務局）熊谷理事より討論会の際の余剰金を寄付金として振り込んで貰った，繰越金の中に国際交流委員会のお金が含まれている，等の報告があった．国際交流委員会の吉田理事より，若手の支援の枠がないので剰余金や寄付金を回して貰いたい，との要請があった。（詳細は国際交流委員会報告を参照して下さい。）
5. 入退会一覧（事務局）今年度は入会者の方が退会者よりも多いことが報告された。
6. 会費滞納者の扱いについて 会員除名処分に関して，除名とは会員記録の抹

消であり，再度加入しても，過去の会員歴は復活させないという案が説明された．また，滞納者には会誌のパスワードを送るのをやめてはどうか，郵便が届いていない人がどれくらいいるのか，除名すると会員数が減ってしまうのではないかと，まずは会員資格（メーリングリスト等）を止めた後に除名という流れにしてはどうか，というコメントがあった。

7. ホームページ担当報告 過去の学会誌の電子化してホームページで公開するためにどれくらいの予算が必要かを調べることにした．著作権に関するクレームが著者からついた場合は，その都度対応してはどうか，というコメントがあった．また，学会のメールアドレスを作成できるので，討論会等でメールアドレスが必要な場合は事務局に相談することとなった。
  8. シンポジウム，研究会準備状況 企画委員会の柴田理事より，9 月に京都で半日程度のシンポジウムをやりたいと考えている，との報告があった。
  9. 平成 23 年 9 月放射線化学討論会準備状況，夏の学校，その他 事務局より第 55 回放射線化学討論会の準備状況についての報告があった．須郷会員が文部科学大臣表彰を受賞することになったので，関連研究のセッションを作っても良いかもしれない，とのコメントがあった。
- 砂川理事より，夏の学校は現在準備中であり，決まり次第アナウンスする予定であると報告があった。

# 本 会 記 事

## 10. 各委員会報告

### 国際交流委員会

2012年10月に開催される APSRC への若手支援を行う予定である、前回の剰余金が28万円あるが十分ではないので寄付金を若手支援に充てたいと思っている、との報告があり、阪大からの寄付金7万円を国際交流委員会の繰越金に繰り込むこととなった。また、名大からの寄付金は学会企画運営費繰越金に繰り込む、ということになった。

外国人研究者との交流会を持ったところ、討論会には興味があるが学会活動には興味がないことがわかった。外国人会員が帰国した場合は海外会員という身分となり、制限付きではあるが会員サービスを受けられるようにしてはどうか。また、海外の著名な研究者にも海外特別会員として学会のメンバーになって貰うのはどうか。という提案があった。このためには学会の規約を更新する必要があるので、今後、検討していくこととなった。

### 編集委員会

会誌93号と現状についての報告があった。

### 学会各賞の見直しについて

会長が委嘱したメンバーで検討し、現在4つ存在する賞を、学会賞(基礎, 応用)と進歩賞(基礎, 応用)の2つにまとめてはどうか、ということとなった。細部はこれから決め、9月の総会で諮ることとなった。

これまでは学会への貢献度を在籍何年ということで評価していたが年限は完全に撤廃してしまうのか、学会賞の在籍20年を0年にするのは極端ではないか、学会貢献賞を作ってはどうか、等のコメントがあった。

## 11. 各大学の報告

特になし

## 12. 今後の討論会について

2013年は原子力機構・東海が担当する方向で検討することとなった。2014年度は東大がやりたいと考えていると勝村理事より申し出があった。2014年は APSRC が、2015年は ICRR が日本で開催されるので、討論会との関連を考える必要があるとのコメントがあった。

## 13. 放射線化学討論会報告

吉田理事より、第54回放射線化学討論会の報告があった。

## 14. その他

田川顧問より組織委員として、2015年5月24日-5月28日京都開催の ICRR (第15回国際放射線研究会議, 15th International Congress of Radiation Research) についての現状報告があった。2015年の準備は早いうちから行うため、組織委員会(コアメンバー)が日本放射線腫瘍学会、日本放射線影響学会で承認され、メインテーマ、プログラム委員会や実行委員会等の役割・コアメンバーの人選、主催・共催団体、財政確保(約1.3億円)、予算申請、コンベンション会社の選定等、会議の骨格を決める作業を行っている。組織委員会・実行委員会等の拡充はこれから行う。日本放射線化学会には医学・生物・物理とのジョイントセッションを多く取り入れることと魅力的な外国人の招待講演者を呼ぶことで、アジアを含む多くの外国人参加者を呼べるような魅力的なものにして欲しい、という要望があり、さらに、放射線化学討論会を中止・ICRRの前後に開催・マージして同時期に開催する、等を検討する必要がある、との報告もあった。

注: この放射線化学会理事会の後、6月に ICRR2015 組織委員会から日本学術会議への共同主催への申請に関し、JARR 参加団体に依頼があり、中川会長は放射線化学会も日本学術会議(申請中)を含む主催6団体の一つになることを了承し、日本学術会議共同主催申請ための資料を送付した。

開催時期: 2015年5月24日(日)-5月28日(木)[5日間]

主催: 公益財団法人日本放射線腫瘍学会、日本放射線影響学会、一般社団法人日本保健物理学会、日本放射線化学会、一般社団法人日本医学物理学会、日本学術会議(希望)

共催: 日本放射線腫瘍学会生物部会、日本放射線化学会、日本応用物理学会放射線分科会、日本環境放射能研究会(以上希望段階)

後援: 文部科学省、厚生労働省、内閣府、京都府、京都市(以上希望段階)

母体団体: 国際放射線研究連合(IARR: International Association for Radiation Research)

# 本 会 記 事

平成 23 年度役員名簿（平成 24 年 4 月 1 日現在）

会長	中川 和道（神大院人間発達環境）	
副会長	河内 宣之（東工大理工） 平出 哲也（原子力機構・東海）	鷲尾 方一（早大理工研） 小林 慶規（産総研）
常任理事	丑田 公規（北里大） 小嶋 拓治（原子力機構・高崎） 錦見 敏朗（NHV コーポレーション） 柴田 裕実（京大院工） 住吉 孝（北大院工）	辻 正治（九大先導研） 永石 隆二（原子力機構・東海） 真嶋 哲朗（阪大産研） 吉田 陽一（阪大産研） 勝村 庸介（東大院工）
理事	青木 康（住友重機械） 長島 章（放振協） 小嶋 崇夫（大阪府大） 依頼中（原子力機構・関西） 工藤 久明（東大院工） 熊谷 純（名大院工） 伊藤 賢志（産総研） 関 修平（阪大院工） 鈴木 信三（京産大理） 堀邊 英夫（金沢工大） 浅井 圭介（東北大院工）	砂川 武義（福井工大） 高橋 憲司（金沢大工） 竹中 康之（北教大） 中川 清子（都立産技研） 中村 一隆（東工大セラミック研） 駒口 健治（広大院工） 藤原 邦夫（千葉大工） 依頼中（京都工芸繊維大学） 泉 佳伸（福井大） 山路 稔（群馬大院工）
監事	南波 秀樹（原子力機構・東海）	平岡 賢三（山梨大工）
事務局	平出 哲也（原子力機構・東海）	岡 壽崇（早大理工研）
顧問	佐藤 伸 田川 精一（阪大産研） 田畑 米穂（原子力システム研究懇話会）	籾野 嘉彦 濱 義昌（早大理工研） 市川 恒樹（北大院工）
名誉会員	今村 昌 団野 皓文	近藤 正春
編集委員会	委員長：小林 慶規（産総研） 主任：工藤 久明（東大院工） 越水 正典（東北大院工） 松本 裕之（岩崎電気） 山本 洋揮（阪大産研） 伊藤 賢志（産総研）	泉 佳伸（福井大） 熊田 高之（原子力機構・関西） 廣木 章博（原子力機構・高崎） 藤井 健太郎（原子力機構・東海） 永石 隆二（原子力機構・東海） 岡 壽崇（早大理工研）
企画委員会	委員長：柴田 裕実（京大院工） 小泉 均（北大院工） 駒口 健治（広大院工） 砂川 武義（福井工大） 辻 正治（九大先導研） 楊 金峰（阪大産研）	青木 康（住友重機械） 越水 正典（東北大院工） 佐藤 哲也（山梨大） 田口 光正（原子力機構・高崎） 室屋 裕佐（東大院工）
国際交流委員会	委員長：吉田 陽一（阪大産研） 室屋 裕佐（東大院工） 田口 光正（原子力機構・高崎）	泉 佳伸（福井大） 林 銘章（原子力機構・東海）
推薦委員会	田川 精一（阪大産研） 立矢 正典（産総研） 南波 秀樹（原子力機構・東海）	濱 義昌（早大理工研） 平岡 賢三（山梨大工）

# 本 会 記 事

平成 23 年度会計中間報告（平成 24 年 3 月 14 日現在）

収入の部

（単位：円）

項目	23 年度予算案	23 年度中間	内容等
賛助会員（13 社 42 口）	420,000	420,000	10,000×42 口
個人正会員（223 名）	934,000	742,500	4,000 × 163 名 = 652,000 過年度分（60,500） 未納 60 名
学生会員（31 名）		19,500	1,500 × 10 名 = 15,000 過去年度分（4,500）未納 21 名
要旨集 CD 販売	0		
雑収入（利息等）	150,000	238 22,990 70,063	国際文献分（203）事務局分（35） 著作権料 寄付金（阪大産研討論会）
戻入金	0		
補助金			
積立基金からの繰り込み	0	0	
前年度繰越金	2,588,094	2,588,094	
合計	4,092,094	3,863,385	

支出の部

項目	23 年度予算案	23 年度中間	内容等
通信連絡費	20,000	780	切手代（780）
振込手数料		2,520	
事務委託費 年間業務費	700,000	561,738	7-8 月（106,865）, 9-12 月（454,873）
会誌 原稿料	150,000	38,000	
会議費	15,000	6,880	理事会軽食代 + お茶代
放射線化学討論会援助	200,000		
先端放射線化学シンポジウム援助	100,000		
若手の会夏の学校援助	150,000		
学会賞	100,000	24,024	
企画委員会経費	75,000		
国際交流委員会経費	75,000	17,992	弁当代等
編集委員会経費	200,000		
日本放射線研究連合負担金	50,000		
ホームページ運営費	60,000		
予備費	200,000	4,100	WEB サーバー + ドメイン年間使用料
小計	2,095,000	656,034	
繰越金	1,997,094	3,207,351	
合計	4,092,094	3,869,385	

# 本 会 記 事

## 平成 23 年度 入退会希望者一覧

### 入会

会員種別	会員番号	会員名	所属所属機関名	紹介者
正会員	667	山本 洋揮	大阪大学産業科学研究所	田川 精一
正会員	668	浅井 圭介	東北大学大学院 工学研究科 応用化学専攻	越水 正典
正会員	671	黒田 隆之助	(独)産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門 光量子 G	田中 真人
学生会員	672	Phantira Lertnaisat	東京大学	勝村 庸介
学生会員	673	Chen Zhe	産業技術総合研究所	楊 金峰
正会員	674	松本 裕之	岩崎電気株式会社 研究開発部	小島 拓治

### 退会

会員種別	会員番号	会員名	所属所属機関名	退会予定日
正会員	67	岡崎 清		2012/8/31
正会員	111	木下 忍	岩崎電気(株)技術研究所	2012/8/31
学生会員	501	中山 公志	Max Planck Institute for Bioinorganic Chemistry	2012/8/31
学生会員	515	中山 大	学校法人重里学園専修学校	
学生会員	646	翠川 匡道	東京大学大学院	

平成 23 年度 日本放射線化学会賛助会員

---

(株) アイ・エレクトロン  
ビーム

(株) NHV コーポレーション  
<http://www.nhv.jp>

(株) イー・シーイー

(株) 環境浄化研究所

(独) 日本原子力研究開発機構  
<http://www.jaea.go.jp>

四国電力(株)

ビームオペレーション(株)

住友電気工業(株)  
<http://www.sei.co.jp>

(財) 放射線利用振興協会

ラジエ工業(株)  
<http://www.radia-ind.co.jp>

マイクロ電子(株)

レーベン館(株)

DIC グラフィックス(株)

---

放射線化学 第94号

平成24年9月30日発行

発行所 日本放射線化学会

<hirade.tetsuya@jaea.go.jp>

〒319-1195 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4

平出哲也(日本原子力研究開発機構・東海)

TEL: 029-282-6552, FAX: 029-282-6716

編集委員長 小林 慶規

編集委員 工藤 久明

廣木 章博 熊田 高之

山本 洋揮 越水 正典

泉 佳伸 松本 裕之

藤井 健太郎 永石 隆二

伊藤 賢志 岡 壽崇

郵便振替口座

長野 00540-9-34599

日本放射線化学会

発行人 中川 和道